基本理念

一、私たちは〝地域医療支援病院〟として、医師会会員ならびに各医療機関との医療連携をもとに、高い医療レベルを堅持、地域医療の向上に貢献します

二、私たちは患者の立場を尊重し、その信頼と期待に応え、誠実に〝心ある医療〟を心がけます

三、私たちは、変革する医療情勢に対処しながら、地域住民の福祉・保健医療サービスの確立に努め、医療センター内外に積極的に活動します

四、私たちは、職員としての〝誇りと責任〟を自覚し、つねに自己研鑽を重ね、互いに協力して、医療センターの発展に努めます

医の心

患者さんの悩み、苦しみ、痛みに共感する心

患者さんに慰めの手、いたわりの手が自然に出る心

患者さんのために尽くす心

患者さんに真実を伝えて納得同意を得るように努める心

外来診療一覧表

令和元年9月現在

	診療科目	月	火	水	木	金	受付時間
一般外来	脳神経外科	植村・坪田			植村・坪田		7:30～11:30 ※急患については24時間対応
	外　　科		原田・吉仲・髙田			原田・吉仲・髙田	
	整形外科	大江・堀内		堀内・前川		大江・山田	
	循環器科	境野・永吉		境野・永吉		境野・花谷	
	消化器内科			坂井	蔵野・中島		
	代謝内科	平島	平島	佐竹	平島・佐竹	平島・佐竹	
	放射線科		担当医				
	泌尿器科	陣内	脊川		原田（成）		
	呼吸器内科		廣重		廣重		
	総合診療科	高杉	鶴田	高杉	鶴田	高杉	
小児科外来	小　児　科	吉田（史） 服部	渡邉	吉田（史） 服部	服部	吉田（史） 渡邉	8:00～11:30 13:45～16:00 ※急患については24時間対応
特殊外来	神経内科	月　4　回　土曜日					8:00～11:30 予約制
	リウマチ膠原病内科	月1～2回　土曜日					
	消化器内科	月　2　回　土曜日					
	パーキンソン外来	月　1　回　土曜日（再診のみ）　後藤					

（平成30年1月4日～外来日割り用）

当センターへのご案内図



敷地内配置図　**天草地域医療センター**



一般社団法人　天草郡市医師会立

天草地域医療センター

院長　原田　和則

〒863-0046 熊本県天草市亀場町食場854番地1

TEL 0969-24-4111（代表）

FAX 0969-23-4086　URL http://www.amed.jp

天草地域医療センター広報誌

あまいせ便り

2019.September

vol.12

【編集・発行】
天草地域
医療センター
新聞広報委員会



天草地域医療センター杯 ソフトボール大会

6月9日（日）、五和グラウンド（天草市）において天草地域医療センター杯ソフトボール大会が開催されました。



ごあいさつ



院　長
原田　和則

平成から令和へと新しい御世替わりの年、天草地域医療センターでは４月に県と熊本大学のご支援の下「地域医療実践教育天草拠点」の開設がありました。概要は、熊本大学の地域医療・総合診療実践学寄附講座の教員が当院に常駐して、地域医療を志す医師・研修医・医学生に対し実践教育の場を提供するとともに、拠点が設置された病院の診療を支援することで地域医療に資することが目的です。総合診療科が常勤となり、念願であった連日の外来診療・入院診療が可能となりました。身体のどの臓器の問題なのか明らかでない場合や多彩な症状などで、受診する診療科が明らかでない患者さんを総合的に診療しています。また、既存の各専門診療科の狭間の診療、内科救急としてのトリアージ診療としても積極的な対応で日夜尽力してもらっております。

また、今年度から「熊本県地域医療連携ネットワーク構想」が開始されました。熊本県と熊本大学、県医師会が主体となって策定された「ネットワーク構想」で「熊本県地域医療構想」とも連動するものと位置付けられており、４月から実稼働しています。天草医療圏では当院と上天草総合病院が指定され、地域における安定的かつ継続的な医療提供体制を構築していく責務を負います。地域内の医療機関等が相互に連携し、医師派遣や人材育成等を行う新たなネットワーク構築を目的とするもので、成果として地域住民が安心・安定的な医療を享受出来る体制づくりが目指されます。

このような公的な責務を担いながらも、天草地域医療センターの役割は地域住民の健康のためにより良い医療、保健、福祉を提供することにつきます。とくに「天草地域医療センター」は医師会立の施設であり、医師会員の皆様によって支えられ運営される施設です。今後とも多くの病める方々を気軽にご紹介いただけるように、またその期待に添えるように能力向上に努めてまいります。紙面では、新旧の職員たちが自己紹介を兼ねてご挨拶申し上げております。皆様には今後とも倍旧のご支援をよろしくお願い申し上げます。



熊本日日新聞　平成31年(2019年)4月16日　火曜日

地域医療向上に貢献を

熊本大病院、天草市に拠点

熊本大病院は、天草市の天草地域医療センターに「地域医療・総合診療実践学寄付講座（天草教育拠点）」を設置、13日に開所式があった。

同拠点は天草の地域医療と同大の教育体制を、ともに充実させるのが狙い。2015年の公立玉名中央病院（玉名市）に続き、2カ所目。

さまざまな症状がある患者を特定の疾患と限定せず、多角的に診察する「総合診療科」を設置。寄付講座特任助教の高杉香志也さんと鶴田真三さんの2人が常駐し、研修医らを指導しながら診療に当たる。

開所式で、高杉さんら2人が「一緒に学びながら天草の地域医療の向上に貢献したい」などとあいさつ。玄関前の看板除幕もあった。同講座の松井邦彦特任教授は「高齢化が進んでいる地域では、高血圧や糖尿病など複数の病気を抱える患者が多い。広い視野を持った医師を育てたい」と話した。（赤池一光）

天草地域医療センター玄関前に設置された看板の前に立つ関係者ら＝天草市

退任のご挨拶　お世話になりました



脳神経外科
末吉 博之

２年間ありがとうございました。元々は1年間の予定でしたが色々あって延長となりました。天草の人たちは大変人柄が良くとても仕事がしやすいと感じた反面、救急車の搬送時間など地方ならではの難しさを痛感しました。4月からは済生会熊本病院へ異動となります。異動先でも天草で学んだ知識を活かして頑張っていきたいと思います。また天草で仕事をすることとなった際はよろしくお願いします。本当にお世話になりました。



外科
原　淑大

天草地域医療センター外科で1年間お世話になりました。外科医として日々の診療においては知識的、技術的にもまだまだ未熟ですが、先生方のご指導の下多くの症例を経験することができました。2019年度からは八代の熊本総合病院で研鑽を積むことになっておりますが、天草で経験したことを活かして精進していきたいと思います。ご迷惑をおかけしたことも多々あるとは思いますが、1年間ありがとうございました。



泌尿器科
山中 広太郎

泌尿器科の山中と申します。2年9ヶ月の間、天草地域医療センターでお世話になりました。診療の上で、諸先生方や病院スタッフの方々に多く助けていただきました。大変感謝しております。天草地域医療センターで学んだことを活かすように、今後も診療を続けていきたいと思います。最後になりましたが、大変お世話になりました。



泌尿器科
浮池 昌二朗

昨年の4月から1年という短い期間でしたがお世話になりました。チャラチャラした見た目のおかげで外来の看護師さんを中心にあることないこと吹聴され嫌なこともありましたがそれも今では良い思い出です。あっと言う間の1年間でしたが天草で得た経験を活かし、また初心を忘れずにこれからも精進していきたいと思います。



消化器内科
松下　寛

今回、平成31年3月31日をもちまして、天草地域医療センターを退任することになりました、消化器内科 松下　寛です。3年前の4月に医療センターに入職させていただきました。もともと天草には父方の縁がありましたが、そう度々は来たことのある土地ではなく不安な気持ちで着任したことを覚えております。しかし、消化器内科の先生方をはじめ、各科の先生方、院内の各々の部署の方々、地域の先生方にフォローしていただきながら、3年間楽しく過ごさせていただきました。本年4月からは公立玉名中央病院へ赴任させていただくことになりました。玉名でも天草で培った経験を発揮し、地域医療に貢献出来ればと考えております。3年間誠にありがとうございました。



代謝内科
八木 喜崇

代謝内科の八木です。1年間という大変短い間でしたが、大変お世話になりました。天草では仕事、生活（主に飲み会ですが(笑)）共にとても充実しており、楽しい日々が過ごせました。特に仕事では、病棟・外来のスタッフさんが優しく対応してくださり、様々な面でとて助かりました。4月からは熊本大学大学院に進学し、研究に従事する予定です。また今後天草に戻ってくることもあるかと思います、その際はまたよろしくお願いいたします。本当にお世話になりました。



放射線科
髙田 千太郎

１年半という短い間でしたが、医療センターの先生方、スタッフの皆様に支えられて、忙しいときも何とか乗り切ることが出来ました。4月からは熊本赤十字病院での勤務になります。天草を離れるのは寂しいですが、天草で得た貴重な経験を活かして今後も精進していきたいと思います。ありがとうございました。



研修医
永芳　友

天草地域医療センター基幹型研修医の永芳友です。2019年3月をもちまして初期研修プログラムを修了することとなりました。無事に2年間のカリキュラムを終えられましたのも、センターの先生方・スタッフの皆さま・医師会の先生方のご指導のおかげです。本当にありがとうございました。今後も天草で学んだことを糧に、誠心誠意診療を頑張っていきたいと思っています。4月からは熊本大学病院腎臓内科で勤務させていただきます。また天草に帰ってきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いします。2年間本当にお世話になりました。



研修医
黒田 庄一郎

研修医2年目の黒田庄一郎です。医師として働き始めて16か月、大変お世話になりました。天草地域医療センターでは様々な診療科で学ばせていただいたのですが、どの診療科の先生方も優しく真摯に教えてくださり、とても勉強になりました。病棟、外来、手術室のスタッフの方々には色んな場面で助けていただき、また、学ばせていただきました。4月からは熊本大学医学部附属病院、泌尿器科に入局いたします。今後の医学の発展に寄与できるよう精進してまいります。天草地域医療センターで研修することができ、本当によかったです。2年間、大変お世話になりました。



研修医
坂口 俊史

いつも大変お世話になっております。天草地域医療センター研修医の坂口俊史です。当院での研修が無事に終わり、この度熊本大学附属病院神経精神科へ移動となりました。1年4ヵ月と短い間ではありましたが、医師としてのスタートをこの天草の地で迎えることができ、大変有り難く思っております。今後は神経精神科の専攻医として頑張っていきたいと思いますので今後とも何卒宜しくお願いいたします。



研修医
永芳 真理子

2年間の初期臨床研修を終え、今年の3月で異動となりました研修医の永芳です。天草地域医療センター基幹型研修医として、地域の皆様、各科の先生方、スタッフの方々に一からご指導いただき、支えられて大変充実した研修を行うことができました。4月からは熊本赤十字病院で小児科医として勤務します。ここで学んだことを忘れず、さらに経験を積んで、また天草に帰ってこれたらと思います。2年間本当にありがとうございました。



研修医
原　理大

皆さんこんにちは。2年次研修医の原理大です。この度熊本大学医学部附属病院群臨床研修プログラムを無事終了し、平成31年度より熊本大学病院小児外科・移植外科に入局することとなりました。1年間というごく限られた期間ではありましたが、故郷天草に戻り、天草地域医療センターで研修をさせていただきました。諸先輩方に厳しくも優しいご指導を賜り、医師としての基礎を叩き込んでいただきました。貴重な経験を糧にこれからの医師人生を歩んでいこうと思います。1年間本当にありがとうございました。



研修医
中嶋 仁美

熊本大学研修医1年目の中嶋です。1年間お世話になりました。社会人としても、医師としても初めての経験ばかりでたくさんご迷惑をおかけしたこともあったと思いますが、スタッフの方々には温かく接して頂き、とても楽しく研修生活を送ることができました。こちらで学んだ経験を生かして研修医2年目からも熊本大学病院で頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

新任のご挨拶　よろしくお願いします



総合診療科部長
高杉 香志也
（平成11年卒）

平成31年4月より勤務させて頂いています総合診療科の高杉香志也です。玉名地域保健医療センターより当院へ赴任させて頂いています。平成11年山口大学を卒業後、8年間血液内科を学び、その後鹿児島県最南端の与論島で9年間離島医療，地域医療を学びました。この経験を生かし、少しでも天草の地域医療に貢献できればと思っています。

又、本総合診療科は熊本大学地域医療総合診療実践学寄附講座天草教育拠点であり、学生さん，研修医，専攻医の先生方に、地域医療，総合診療を学ぶ機会を提供する役割もあります。これらを通して天草の、ひいては熊本の地域医療の向上に少しでもお役立ち出来ればと考えています。力不足はございますが、何卒宜しくお願い致します。



総合診療科
鶴田 真三
（平成22年卒）

この度、総合診療科に赴任いたしました鶴田真三です。長らく県外で家庭医療（総合診療）を学び、8年ぶりに熊本県に帰って参りました。自分は幼少期は御所浦に住んでいたこともあり、天草で働くことができてとても光栄です。地域の皆様にご協力していただきながら、病院総合医としての勤務はもちろん、研修医や学生の教育や、地域の方々の健康に貢献できるような取り組みも少しずつしていきたいと考えています。できる限り頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



総合診療科
空田 健一
（平成28年卒）

総合診療科専攻医の空田健一と申します。平成28年に熊本大学医学部を卒業し、総合診療科に入局後は3月まで公立玉名中央病院で勤務させていただいておりました。卒後4年目になります。こちらに来て住んでみると想像していた以上に働く環境も自然の環境もよいところでした。今後は、天草地域の皆様のお役に立てるよう日々頑張りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



脳神経外科
髙島　諒
（平成28年卒）

脳神経外科の高島諒と申します。済生会熊本病院から赴任して参りました。宮崎大学を卒業し、札幌で2年初期研修を行い昨年から熊本に帰ってきました。

1ヶ月が経過しましたが、先生方職員の方に温かく迎えて頂き感謝致します。植村総院長や皆様方にも多大なるご迷惑をおかけするとは思いますが、少しでも天草の地域医療に貢献できるよう頑張りたいと思いますので何卒よろしくお願い申し上げます。
好きなもの：サッカー、縁側



外科
平尾 洸樹
（平成28年卒）

熊本大学医学部附属病院から来ました医師4年目の平尾洸樹と申します。所属は小児外科・移植外科で、手術や肝移植が必要な小児、新生児の治療に1年間携わっていました。専攻は異なりますが、外科としての全般的な知識・技術を学ぶために天草地域医療センター外科で勤務させていただけることになりました。既に天草地域医療センターのスタッフの皆様方、院外の方々に大変お世話になっております。少しでも天草の医療にお役に立てるように努力いたしますので、1年間よろしくお願いいたします。



泌尿器科部長
陣内 良映
（平成4年卒）

泌尿器科の陣内良映（じんのうちよしてる）といいます。

20年間以上の熊本医療センター勤務を経て、4月1日より当院に赴任いたしました。天草には泌尿器科の先輩や大学の同期の先生もいらっしゃってとても心強く思っています。
自然豊かな天草を家族で楽しめたらと期待しております

当院は天草のみならず周囲からも患者さんを受け入れている病院だそうで、急性期病院（ことわらない病院）に勤務した経験を生かしていきたいと考えております。

また、透析療法等の腎臓内科の分野もさらに勉強していきたいと思っていますのでご指導よろしくお願いいたします。



代謝内科
佐竹 俊彦
(平成28年卒)

平成31年4月より代謝内科にて勤務させて頂くこととなりました佐竹俊彦と申します。平成28年に愛知医科大学を卒業し、医師として4年目になります。昨年まで熊本大学医学部附属病院で勤務していました。

天草圏域の医療の要である天草地域医療センターでその一端を担うということで、身が引き締まる思いでこちらに参りました。少しでも皆様のお役に立てるように精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



消化器内科
蔵野 宗太郎
(平成23年卒)

消化器内科の蔵野宗太郎と申します。平成23年に鹿児島大学医学部を卒業し、佐久総合病院で初期研修を行い、熊本大学付属病院消化器内科に入局しました。大学病院で1年勤務後、熊本労災病院、公立玉名中央病院を経て、天草地域医療センターに入職してります。

消化器疾患全般を診療させていただきます。

地域の皆様方のお役に立てるよう、一生懸命に務めさせていただきます。至らぬ点もございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。



研修医
徳永 龍輝
(平成31年卒)

研修医1年目の徳永龍輝と申します。この春、熊本大学医学部を卒業し、天草地域医療センターで研修させていただくことになりました。まだ天草に来て1か月ほどですが、天草地域医療センターでとても充実した日々を過ごしております。2年間の初期研修でできる限りのことを学びたいと思っております。色々とご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



研修医
森口 直哉
(平成31年卒)

4月より初期臨床研修医として勤務させていただくことになりました、森口直哉と申します。天草市本渡の出身です。自分の生まれ育った土地で医師としての研修を行うことができ、とても嬉しく感じています。まだまだ右も左も分からず、先生方を始め職員の方々にもご迷惑ばかりをお掛けしている毎日ではありますが、地域医療に貢献できる医師として成長できるよう日々精進して参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



泌尿器科
原田 成美
(平成28年卒)

泌尿器科の原田成美です。熊本大学卒業後、熊本中央病院で初期研修、その後泌尿器科に入局し今年で卒後4年目になります。初めて天草に赴任することになり最初は不安が大きかったですが、1か月過ごしてみると優しいスタッフの方々に恵まれて充実した毎日を過ごしています。休みの日に天草の自然を楽しみつつ、地域医療の場における泌尿器科医の役割をしっかり学んでいきたいと思います。至らない点も多々あるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。



放射線科
溝尻 智大
(平成26年卒)

4月から天草地域医療センターで勤務させて頂くことになりました、放射線科の溝尻智大と申します。放射線科に入局後は大学で1年半、熊本総合病院で1年半勤務し、当院に赴任しました。当院はDual source CTやIVR-CTなど、世界でも有数の装置が導入されており、大変恵まれた環境だと実感しております。まだ専門医も取得前で、多々ご迷惑をおかけするかと思いますが、少しでも皆様のお役に立てるよう、努力して参ります。ご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



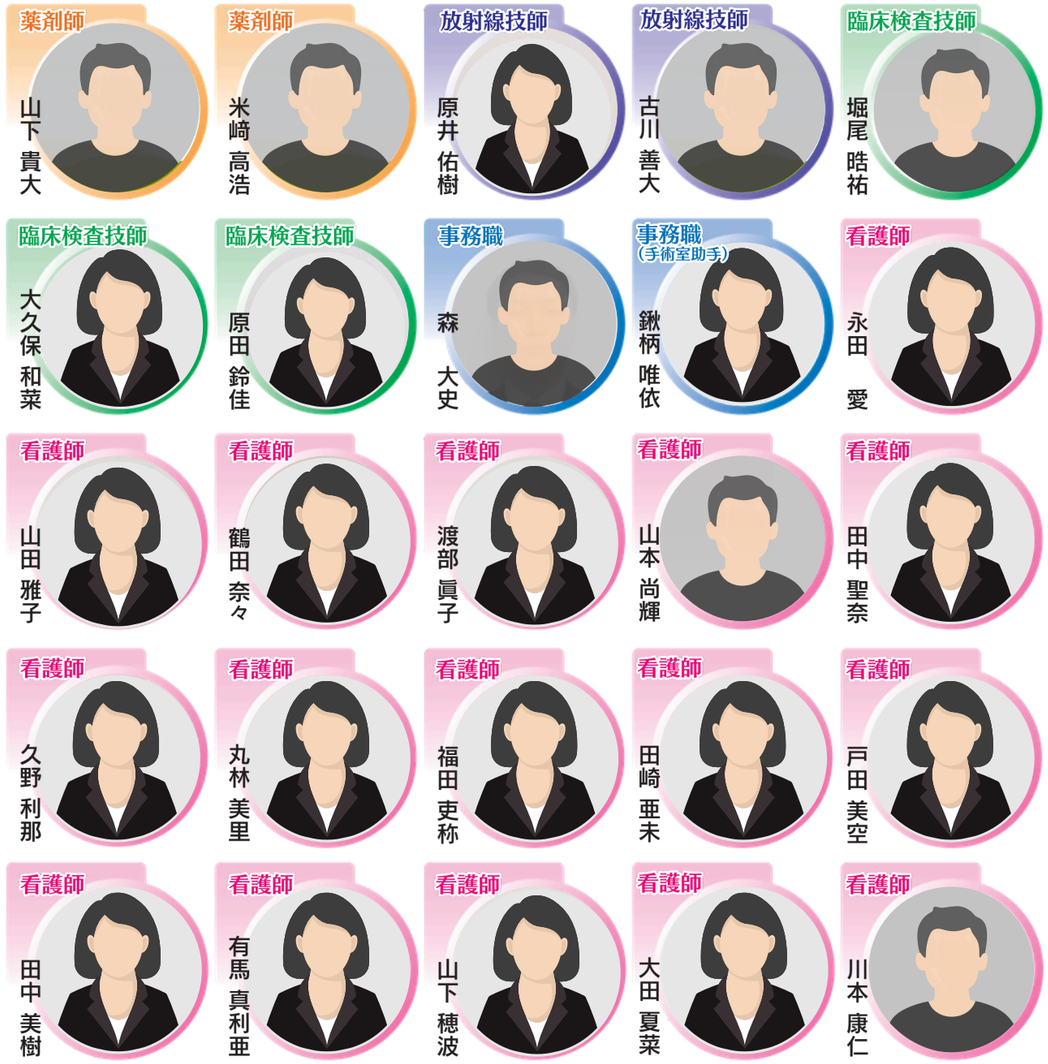
研修医
的場 啓五
(平成31年卒)

研修医1年目の的場啓五と申します。平成31年に熊本大学医学部を卒業し、医師としての第一歩目を天草地域医療センターで歩みだしたところです。たくさんの先生・スタッフの皆様に支えられながら充実した日々を過ごしています。天草の地域完結型医療を肌で感じつつ日々成長していけるように努めていきたいと思います。研修医として天草の医療に貢献できるように精一杯頑張っていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



研修医
久高 麗鷹
(平成30年卒)

2019年より勤務させていただくことになりました久高麗鷹と申します。3月までは沖縄にて医師国家試験の浪人生をしておりました。要領が悪くまだまだわからないことばかりなのでご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、研修医同士で天草地域医療センターの雰囲気を盛り上げていけるように頑張ってまいりますので何卒よろしくお願いいたします。



編集後記

先日6月9日(日)、五和グラウンド(天草市)において天草地域医療センター杯ソフトボール大会が開催されました。この大会は天草内の8か所の医療機関と本渡看護専門学校、そして当センターの10か所の施設に参加して頂き、その中でチーム編成を行い、最終的に8チームによる、リーグ戦・トーナメント戦で行われました。この大会は平成19年に開催されて以来、今回は12年振りの開催ということで、どちらのチームもやる気に満ち溢れており、一試合一試合白熱した闘いが繰り広げられました。元々この大会は、普段なかなか会う機会の少ない医療機関同士、親睦を深めることを目的として始まった大会であり、この大会での交流を通じて、今後の各医療機関の発展に繋がることが出来れば嬉しく思います。



今大会では、準備の段階より大勢の方々のご協力のおかげで無事開催する事が出来ました。これを機に今後も定期的に開催出来ればと思っております。

文責:新聞広報委員　清田　千草